

# CWA NEWS



交流会  
パート  
1

## 平成28年度交流会 ～今回は50名の方が参加しました～



参加者全員で記念撮影

### 和気あいあいの中で歓談

6月4日(土)の定期総会后、50名が参加し交流会が行われました。

小川運営委員の司会進行で始まり、最初に赤田靖英副会長から、自身が26年前姉妹提携の調印に立ち会った時の思い出などを交えながら挨拶がありました。続いて、影山副会長の音頭で乾杯となり、各テーブルでは昼食をとりながら歓談の輪が広がり、ALTと記念撮影するなど和やかな雰囲気になりました。



小川運営委員



赤田副会長



影山副会長

昼食後、最初のプログラムとして、小川運営委員からCWAが昨年実施した会員とALTとの交流イベントをスライドで紹介しました。10月の「太巻き寿司で新任ALTを歓迎する会」、11月の「広がる食文化交流のつどい・Thanksgiving Party」の様子が紹介され、参加者の皆さんは食い入るように画面を見ていました。

### ウィスコンシンでの感動を胸に

次に、昨年ウィスコンシン州へ文化・芸術グループとして派遣された茂原市の篠笛の会「音澄(ねずみ)」の皆様から、それぞれウィスコンシン州での思い出を語っていただきました。「とても貴重な体験をさせてもらった」「今度茂原でお返しをしたい」「ホームステイ先との付き合いが今も続いている」などそれぞれが気持ちのこもった感想を述べられた後、ウィスコンシン州の各会場でも披露されたアイルランド民謡「サリーガーデン」など2曲を笛と鈴で演奏していただきました。郷愁を帯びたその音色は会場にいた参加者の心に沁み渡ったように思えました。



音澄(ねずみ)の演奏場面

### 離任するALTたちの思い

最後のプログラムでは、この8月に離任する6名のALTのうち参加された3人の方から、それぞれスライドを使って、着任した学校での生徒たちとの思い出、滞在中に旅行した日本各地の思い出、帰国した後の進路などについて語っていただきました。(※詳細は2ページに掲載)

その後、赤田靖英副会長からそれぞれに、記念品として「チーバク」の縫いぐるみを差し上げたところ、とても喜んでいただきました。

離任されるALTの皆様の今後のご活躍を期待したいと思います。



歓談の様子

交流会  
パート  
2

6月4日(土)の交流会では、離任する3人のALTがスライドを使って日本での思い出などを語っていただきました。また、日本に来て印象に残ったことなどを各人にお伺いしました。



左からAndrea Kahlow, Kristen Roth, Margaret O'Connell



### Kristen Roth(幕張総合高校)

4年間 ALT として活躍し、CWA が関わる全てのイベントに参加していただいた Kristen さんからは、楽しかった 2012 年バスツアー(晩秋の鴨川方面)、思い出に残る四季の花や学校行事、ウィスコンシンにいる家族のことなどを語っていただきました。

#### <日本語でインタビュー>

- 帰国後も作りたい日本の料理?  
お好み焼き、すき焼き
- 印象に残った日本のお菓子?  
大福、和菓子
- 印象に残った場所?  
鋸山(海と大仏)、沖縄(海がきれい、食べ物美味しい)
- 来日前後で日本(人)の印象は変わりましたか?  
おもてなし、やさしい、丁寧
- 帰国後に日本をどう紹介しますか?  
田舎は自然があつてきれい。どこでもみんなは、おもてなしの気持ちで丁寧に対応してくれた。
- 印象に残った交流イベント?  
和太鼓体験会、うちわに絵を描いた墨絵体験会



### Margaret O'Connell(柏井高校)

高校時代に日本に来たMargaretさんからは、楽しかった学校行事や旅行での苺狩り・お茶摘み体験、お祭り見学や美味しかった食べ物のことなどを語っていただきました。

#### <日本語でインタビュー>

- 帰国後も作りたい日本の料理?  
すき焼き、肉じゃが、手巻きずし、和菓子(おはぎ)
- 印象に残った日本のお菓子?  
あんみつ、和菓子
- 印象に残った場所?  
沖縄(海がきれい)、山梨県(山の中)、伊豆(いちご狩り、茶摘み)  
南房総(シーフード(さしみ))
- 来日前後で日本(人)の印象は変わりましたか?  
シャイな人が多いと思っていたがそうでもない。
- 帰国後に日本をどう紹介しますか?  
街もきれい、食べ物おいしい、温泉もいい



### Andrea Kahlow(成田国際高校)

国際フェスタや太巻き寿司のイベントに参加していただいたAndreaさんからは、教師としてそして学校外で学んだこと、楽しかった旅行、今後ミネソタ大学で学ぶ予定であることを語っていただきました。

#### <日本語でインタビュー>

- 帰国後も作りたい日本の料理?  
ごま鍋、てんぷら
- 印象に残った日本のお菓子?  
チョコレートクッキー
- 印象に残った場所?  
東京(原宿、明治神宮、目黒の桜)
- 来日前後で日本(人)の印象は変わりましたか?  
東京はいい所だけど、きれいな田舎の方がいい



## 元ALTからの現況報告



Rachel Wang

\*日本語は紙面の都合で意訳としました。

After finishing the Chiba WI-ALT program, I spent the rest of August traveling. First, my sister came to meet me in Japan, and together we traveled to South Korea, Malaysia, and Singapore. My sister and I have similar travel philosophies: instead of checking out the sights, we eat everything in sight. We tried lots of new foods including sundae (intestine sausage) in South Korea, durian in Malaysia, and frog in Singapore. I'm looking forward to going on more "foodcations" (food vacations) soon.

University (山東大学) in Shandong province, China. I currently teach speaking and writing courses to freshmen and sophomores majoring in English. I'm happy that my students enjoy speaking English and that we can have fun classes together. I've met many other foreign teachers from all over the world. My friends include teachers from Spain, Germany, the U.S., and the Philippines, among many other countries. It's really cool to be able to make so many international friends here!



Mt. Tai (泰山)

In October, the university organized a trip for us to visit Mt. Tai (泰山), a famous 1,532-meter mountain in Shandong province. It's regarded as one of the Five Sacred Mountains of China (五岳) and has some connections to Taoism. We took a one-hour bus to the foot of the mountain and then rode a cable car to the summit. The view was wonderful, and we had a lot of fun!

I also had the chance to travel to another province. China has a weeklong holiday (like Golden Week) every October. During that time, I visited Suzhou (蘇州). Suzhou is a city famous for its canals, bridges, and gardens, sometimes called "the Venice of China." I had a nice time staying with my friend's family.

My Chinese is already improving little by little. Actually, my parents are from China and Taiwan, so at home, they would speak to me in Chinese, but I always replied in English. I used to feel too embarrassed to speak Chinese, but now that I'm forced to use it all the time, I feel a little more confident speaking with people. I'm planning to take the HSK, a Chinese proficiency test similar to the JLPT. I've been reviewing Chinese characters by watching dramas with Chinese subtitles. It's a fun way to study!

What I found most surprising about life here is the widespread use of technology in everyday life. You can buy anything on Taobao, a popular site with everything from furniture to fruit. November 11th is known as Singles' Day here, and many online sites have huge sales like Black Friday in the U.S., except on a much larger scale. You can also order food online with an app on your smartphone, and it'll be delivered straight to your door. Many people also make restaurant reservations and buy train tickets or even movie tickets online.

I'm enjoying my time living and teaching in China, but after this year, I plan to move back to the U.S. to be closer to friends and family. I'm still figuring out what's next, but I know I'd like to continue teaching English, hopefully to college students and adults. I'm excited to see what life has in store for me next, and I'll keep you updated when I find out!

Best,

千葉WI-ALTプログラムを終えた後、妹と一緒に、韓国、マレーシア、シンガポールを訪れました。妹と私の旅行哲学は、観光スポットより、目に入るすべてを食べることです。韓国のサンデー(腸のソーセージ)、マレーシアのドリアン、シンガポールのカエルなどを試食しました。

9月から山東大学で英語を教えています。現在、新入生と英語専攻の2年生に話し方と書き方を教えていて、学生と楽しい時間を過ごすことができます。世界中の多くの外国人教師に会い、友人には、スペイン、ドイツ、米国、フィリピン出身の人もいます。多くの国際的な友達を作ることができて本当に素晴らしい!

10月、大学の企画で、山東省の有名な1532メートルの山、泰山を旅行しました。中国の5つの神聖な山(五岳)の1つで、道教とも繋がっています。山の麓まで1時間バスに乗り、頂上までケーブルカーで登った時の景色は素晴らしかった!

中国では毎年10月一週間の休暇があり、「中国のヴェネツィア」と呼ばれ、運河、橋、庭園で有名な蘇州を訪問しました。友人の家族と素敵な時間を過ごしました。



蘇州

私の中国語は少しずつ上達しています。両親は中国と台湾出身で、自宅では中国語で話しかけてきますが、私は英語で答えていました。中国語で話すことが恥ずかしかったのですが、今や自信を持って中国語を使っています。中国語の実力テストを受ける計画があり、中国語の字幕付きドラマを見て勉強していて楽しい!

ここでは日常生活でテクノロジーが普及していて驚いています。淘宝網という人気のサイト上で、すべてを購入できます。11月11日は独身の日として知られ、多くのオンラインサイトで巨大な売り上げとなっています。スマートフォンのアプリを使って食品を注文し、直接家に配達され、オンラインでレストランの予約を行い、列車の切符、映画のチケットを買います。

来年、友人や家族のいる米国に戻る予定です。次どうするか決めかねていますが、出来れば大学生や社会人に英語を教え続けていきたい。どんな人生が待っているかと思うとワクワクしますが、見つかった時、お伝えします!

では。

※この原稿は昨年11月に送られてきました。

## 国際フェスタCHIBAに出展

### 炎天下に多彩な活動が展開された

5月29日(日)、神田外語大学(千葉市美浜区)を会場に国際フェスタCHIBAが開催されました。今回も昨年と同様、神田外語大学CUP(学生ボランティア団体)が主催する第12回幕張チャリティ・フリーマーケット(通称「幕チャリ」)と同時開催です。

当日はこれまでになく好天に恵まれ、太陽が燦々と照り付ける中、フリーマーケットに加えて、オークション、グルメ屋台、パフォーマンスなどが多彩に繰り広げられ、多くの学生、外国人、家族連れなどで賑わいました。

幕チャリは、「熊本地震復興緊急支援」、「3.11東日本大震災復興継続支援」、「アジアの自立に向けた持続支援」の三つの目標を掲げ、学生たちは多様な活動を展開していました。

国際フェスタCHIBAの出展ブースエリアは、幕チャリの会場である広場と1号館の間にあるスペースに設置されたテントと1号館内の教室にあり、28の国際交流・協力団体がフェアトレード商品や飲食の販売のほか、それぞれの活動内容の展示・紹介をしました。



アイスを頼張りながら頑張るALTの皆さん



スタンプラリーにも参加しました



強力なライバル店が近くに出展



チーズヘッドに関心を示す参加者も

### 美味しくなかったら私が払います

千葉ウイスコンシン協会(CWA)のブースは、昨年に引き続きウイスコンシン州と関連のあるソーセージの美味しさをアピールし、千葉県とウイスコンシン州の姉妹交流に関心を持ってもらおうと、ジョンソンヴィル社のご協力で、ソーセージを挟んだホットドッグ(レリッシュ付き)販売に力を注ぐ一方、CWAの活動パネル展示及びPRチラシの配布でCWAの活動を紹介しました。

ホットドッグ販売に関しては、近くに強力な飲食販売のライバル店が出展したため苦戦を強いられましたが、運営委員や助っ人として来てくれたウイスコンシン州出身のALT(外国語指導助手)のお蔭で、何とか一定の成果を上げることが出来ました。特に、野木運営委員は、『美味しくなかったら私が払います』のキメ台詞で売り上げに大いに貢献しました。

ホットドッグの販売戦略に課題が残りましたが、来年このような機会がありましたら、会員の皆様とのネットワーク、チームワークで乗り切っていきたいと思っています。



## ★平成28年度理事会

5月31日(火)、ホテルポートプラザちば(千葉市中央区)において、平成28年度理事会を開催し、理事11名(うち代理3名)、監事2名、顧問(代理)1名が出席しました。

理事会の冒頭に、茂木友三郎会長から「当協会は13年目を迎え、また去年は千葉県がウイスコンシン州と交流を始めてから25周年という節目の年であった。昨年の千葉県友好使節団派遣では様々な分野で活発な交流が展開され、ウイスコンシン千葉委員会のご尽力で姉妹交流25周年の記念になる行事が企画されるなど、団員の記憶に残る訪問になったと聞いている」との発言がありました。

理事会では、27年度事業報告及び収入・支出決算、28年度事業計画(案)及び収入・支出予算(案)等6つの議題が審議され、総会に付議されることになりました。これに引き続き、ウイスコンシン州との交流状況等について事務局及び県国際課より報告があり、最後に、各理事が積極的な意見交換を交わしました。

なお、理事会での意見交換の内容(抜粋)は、下欄で紹介しています。



## ★平成28年度定期総会

6月4日(土)、ホテルプラザ菜の花(千葉市中央区)において、平成28年度総会が開催され、正会員35名(その他委任状提出が41名)が出席しました。

冒頭に、大石副会長から「千葉県とウイスコンシン州の交流は13年目を迎え、様々な分野で成果を得てきた。関係者の皆様に敬意と感謝を表したい。今後ともこの会をさらに発展させていくべく、御協力、御支援をお願いしたい」と挨拶がありました。

その後、会員の鹿島春海さんを議長として、27年度の事業報告及び収入・支出決算、28年度の事業計画(案)及び収入・支出予算(案)、理事・幹事の選任(案)について審議が行われ、すべて承認されました。



### 理事会での意見交換の内容(抜粋)

- 昨年中西部会に参加して、レベッカ副知事にお会いした。非常に歓迎ムード豊かで、びっくりするほどだった。アメリカというお国柄を感じた。
- 高校生の交流が今年もあると伺ったので、是非千葉の文化を見せてあげたい。機会があったら、子ども歌舞伎を見せてあげられたらいいなと思っている。
- 県の支援でスポーツコンシェルジュを設置した。オリンピック・パラリンピックに関連した分野で、2018年女子ソフトボールの千葉開催にこぎつけるなどの活動をしている。
- オリンピックの関係で、本番前の事前キャンプで、アメリカの陸上チームが成田市、佐倉市、印西市でキャンプを張ることに決まった。キャンプ関係者にウイスコンシン州に関係する方がいれば、この協会も、スポーツを通じて別の分野の交流を始めていけるのではないか。
- 民間交流というのは非常に大事だと思う。特に若い世代が交流を通じ、お互いに分かりあうことで、平和な世の中の一助を担っていくのではないか。
- 今の時代、高校あたりから交流しておかないと、将来の芽がない。高校、大学で一度日本に来て、改めて日本の大学院に来てもらうとか、そういう形の事を考えている。
- 高校生の草の根の交流も含めてもっといろんな意味で関係を作って、お互いの交流を深めていくことで、より発展できるのではないかと感じた。
- 今後外国語大学としてウイスコンシンの大学とも学術協定を結んで、基本的には向こうで日本語、あるいは日本文化を学んでいる大学生と学生交換という形でやらせていただければいいのではと思っている。
- JR千葉駅のリニューアルを機に、当面は2020年のオリンピック・パラリンピックに向けて、街としてどうやって海外からのお客様を受入れていくか、さらにこれからの50年、千葉が国際都市としてどういう街になるのかということや大学や関係団体の皆様と協力しながら、民間の皆様の取りまとめ役として、この千葉の中心部の街づくりを進めていきたい。

## 平成28年度事業計画

### [事業方針]

前年度までの事業実績をもとに、さらに多くの方にウiskonシン州の魅力を知っていただけるよう、各分野の事業内容のより一層の充実を図ってまいります。

### [事業内容]

- 定例会の開催
  - ・理事会、総会 各1回
  - ・運営委員会 原則として毎月第二土曜日に開催、委員会の前に各部会を開催
- ウiskonシン州友好使節団の受入
  - ・受入時期：平成28年9月24日(土)～10月1日(土)予定
  - ・受入団員数：20名予定
- 会員等交流事業の開催
  - ・交流会&Farewell Party
  - ・新任ALTを歓迎する会(折り紙と軽食)
  - ・佐原の街並み散策
- CWAの活動及びウiskonシン州に関する広報事業
  - ・CWA NEWSの発行(3回)
  - ・CWAホームページによる各種情報提供
  - ・各種イベントへの参加及び情報収集

## 平成28年度 収入・支出予算

### 1 収入の部

単位:千円

科目	28年度(A)	27年度(B)	A-B	備考
会費	614	600	14	
補助金	1,150	1,150	0	
県運営費補助	150	150	0	
県事業費補助	1,000	1,000	0	
交流事業等参加費	341	2,125	△1,784	交流事業等参加費
繰越金	1,212	914	298	
計	3,317	4,789	△1,472	

### 2 支出の部

単位:千円

科目	28年度(A)	27年度(B)	A-B	備考
運営費	167	165	2	印刷費、消耗品費等
事業費	2,500	3,903	△1,403	
会議費	152	152	0	理事会、総会
友好使節団派遣・受入事業	1,740	3,120	△1,380	友好使節団受入費用
会員等交流事業	243	266	△23	交流会経費
広報事業	365	365	0	CWA NEWSの発行
予備費	650	721	△71	
計	3,317	4,789	△1,472	

## 平成28年度千葉ウiskonシン協会の運営ボランティア

### [運営スタッフ]

派遣・受入事業部会	会員等交流事業部会	広報部会	事務局
(アドバイザー) (事務局長) 近藤 忠男 ○青木 靖子 小川 鉄次 (委員長) 安藤 忠男 森山 茂男 浅沼 明夫	阿部 照夫 石井 崇子 ○大浦 京子 三橋 さなえ 山崎 静江	(副委員長) 大原美保子 加瀬 亮二 ○宮崎 忠夫	笹生 健司 薄井 まどか

○印は部会長

### [イベントスタッフ]

角田 トミ子 慶児 聡子 榎田 直美
--------------------------

## — CWAの会員を募集しています —

[会費] (2016.6.1現在/個人113・団体15団体・賛助3団体)

- 1 個人会員 2,000円
- 2 団体会員 10,000円
- 3 賛助会員 20,000円(1口)(※何口でも可)

[事業内容]

- 1 ウiskonシン州との姉妹交流事業(派遣・受入)
- 2 会員等交流事業
- 3 ウiskonシン州に関する情報収集とその発信
- 4 地域の国際交流事業への参加

[特典]

- ☆ 会報(CWA NEWS)の発行
- ☆ ウiskonシン州との交流イベントの企画運営に参加
- ☆ 交流イベントのご案内
- ☆ ウiskonシン州内の団体等との交流をバックアップ

[会費納入方法]

銀行振込(ゆうちょ銀行・千葉銀行)または郵便振替  
※詳しくは下記までお問い合わせください。

[お問い合わせ先]

電話 043-223-2394(千葉県総合企画部国際課内)

### [編集後記]

6月に開催した交流会で、昨年派遣された文化・芸術グループの皆様からウiskonシン州で体験した感動などを熱く語っていただきました。CWAの活動を続ける意義を再認識した次第ですが、今年はウiskonシン州からの使節団受入の年です。CWAは交流の輪がさらに広がるよう努力してまいります。

発行所：千葉ウiskonシン協会

発行人：森山茂男 編集：広報部会

<http://chiba-wiconsin.net/>

〒261-7114 千葉市美浜区中瀬2-6 WBGマリブイースト14階

(公財)ちば国際コンベンションビュロー内

\*電話でのお問い合わせ ☎043-223-2394(千葉県国際課内)